

## 湿潤面用プライマー

〔無溶剤型〕 〔溶剤型〕

# アルプロン W-301・W-305

アルプロン W-301・W-305 はコンクリート面が乾燥している場合はもちろん、湿潤状態であっても強力に接着し、当社品のライニング材、塗り床材、シーリング材の密着性を向上させます。

### 用途

当社品のライニング材、塗り床材、シーリング材、接着剤、補修材のプライマー。

### 特長

- コンクリート湿潤面に強力に接着します。
- 低粘度なので刷毛、ローラー刷毛での塗布作業性に優れています。
- 塗り重ね性が良好です。
- W-301 は無溶剤型ですので、溶剤の揮発がなく、安全に使用できます。
- W-305 は溶剤型ですので、速乾性で次の工程に早く入れます。

### 使用方法

☆W-305 は有機溶剤が含まれておりますので、施工中及び養生中は十分に換気を行い、必要に応じて保護具を着用して下さい。

1. 施工するコンクリート面のぜい弱層、ゴミ、ホコリ、油分、塗料、浮き水、たまり水等を除去し、清掃します。
2. 主剤、硬化剤を重量比 100 : 50 で計量し、均一になるまで十分に攪拌します。
3. 刷毛、ローラー刷毛でダレや液だまりのないよう塗布します。
4. 指触硬化するまで養生してから、次の工程にすすみます。指触硬化は温度が低い程、時間がかかります。

### 施工例



## 湿潤面用プライマー

〔無溶剤型〕

〔溶剤型〕

## ALPRON W-301・W-305



性状	W-301		W-305		試験方法
	主剤	硬化剤	主剤	硬化剤	
主成分	エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン	エポキシ樹脂	変性ポリアミドアミン	-
外観	無色透明液状	褐色透明液状	無色透明液状	褐色透明液状	-
配合比	主剤：硬化剤＝100：50（重量比）		主剤：硬化剤＝100：50（重量比）		-
粘度	700	4000	100	30	JIS K 6833
	1500		50		JIS K 6833
比重	1.14	1.07	1.02	0.92	JIS K 6833
	1.15		1.1（計算値）		JIS K 7112
可使時間	50分（300g混合時）		8時間以上（1kg混合時）		301 温度上昇法 305 JIS K 5600
指触硬化時間	8時間（500μm厚さ）		60分		RC式乾燥時間測定
不揮発分	98%		50%	25%	JIS K 5601

※データは代表値です。測定温度 20℃

物性	W-301		W-305
	付着強さ （破壊状態）	乾燥面	2.3（下地破壊）
	湿潤面	2.0（下地破壊）	2.0（下地破壊）

※データは代表値です。

※試験方法：JIS A 6909（湿潤面はモルタル板を20℃ 24時間水中で養生後、接着面の浮き水をウエスで拭き取った部分にプライマーを塗布）

荷姿	W-301	1セット 9kg	主剤：6kg 硬化剤：3kg
		W-305	1セット 9kg

## 取扱い上の注意事項

蒸気を吸入したり、皮膚に触れたりすると中毒やかぶれを起こす恐れがあります。また、W-305は有機溶剤を含有しており、常温で引火性があります。取扱いには下記の注意事項を守って下さい。

- W-305をタンクや槽内、地下、室内等の密閉場所で使用するときは、局所排気装置を設置するか、送気マスク、エアラインマスク、有機ガス用防毒マスク等を使用して、有機溶剤中毒を防ぐとともに、照明等は防爆型とし火災、爆発等を予防して下さい。
- 作業中、乾燥中ともに火気厳禁とし、換気を充分におこなってミストや蒸気を吸い込まないようにして下さい。
- 火気のあるところや静電気が起こるところでは使用しないで下さい。
- 火災時には炭酸ガス、泡又は粉末消火器を用いて下さい。
- 取り扱い中はできるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて送気マスク、エアラインマスク、有機ガス用防毒マスク、保護手袋、保護メガネ等の保護具を着用して下さい。
- 容器からこぼれた際は布（ウエス）ですぐに拭きとるか、砂等を散布して処理して下さい。W-305の場合、布（ウエス）は廃棄するまで水を張った容器に漬けておいてください。
- 作業着等に付着した場合は、その汚れをよく落としてください。
- 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合には石けん等でよく洗い落として下さい。痛みや外観に変化がある場合には、すみやかに医師の診察を受けて下さい。
- 目に入った場合には多量の水で洗眼し、ただちに医師の診察を受けて下さい。
- 飲みこんだ場合には、ただちに医師の診察を受けて下さい。
- 取扱い後は、石鹸等でよく手を洗い、うがいを十分に行ってください。
- 保管は直射日光や雨の当たらない、35℃以下で、子供の手の届かない場所にして下さい。開封したものは密封し、燃えやすいものや火気の近くには置かないで下さい。
- 廃棄する場合は中身、容器ともに法に則って処理してください。
- 指定された配合比で使用してください。また、指定された以外の材料と混合しないで下さい。
- 施工環境は温度5℃以上、湿度85%以下となるようにして下さい。
- 詳細な内容が必要な場合、製品安全データシート（MSDS）をご参照下さい

この資料に掲載する情報、データは当社の試験、研究によるもので、信頼できるものと確信しておりますが、使用方法、使用条件によっては異なる結果となる場合があります。ご使用者各位にて事前に試験、確認、検討のうえでご利用願います。当社の都合によりこの資料の内容を変更することがあります。また用途開発により改版となる場合があります。

## 日米レジン株式会社

E-mail: resin@nichibeiresin.co.jp  
URL: http://www.nichibeiresin.co.jp

- 本社・工場・研究所 〒596-0013 大阪府岸和田市臨海町15番地 TEL.072-438-0321 FAX.072-438-0366
- 事業本部(営業部・工事部) 〒104-0061 東京都中央区銀座1丁目13-13 TEL.03-3563-2405 FAX.03-3563-2219
- 大阪営業部 〒596-0013 大阪府岸和田市臨海町15番地 TEL.072-423-8363 FAX.072-423-8366
- 札幌営業所 〒063-0836 札幌市西区発寒16条13-5-1 TEL.011-665-1666 FAX.011-665-6662
- 仙台営業所 〒984-0002 仙台市若林区卸町東3丁目4-8 TEL.022-287-1577 FAX.022-287-5526
- 名古屋営業所 〒485-0012 愛知県小牧市小牧原新田1371 TEL.0568-76-5678 FAX.0568-76-8590
- 福岡営業所 〒815-0031 福岡市南区清水1丁目16-8 TEL.092-551-6871 FAX.092-551-6842
- 鹿児島営業所 〒890-0073 鹿児島県鹿児島市宇宿2-1-8 TEL.099-206-9161 FAX.099-285-2626